

作成日: 2022年11月7日

安全データシート

SECTION 1: 物質/混合物及び会社情報

1.1 製品情報

製品名: SONAX エクストリーム プロテクティブ ホイールコーティング
JANコード: 4064700250109

1.2 用途

使用分野 自動車用ケミカル品
一般消費者用: 一般家庭/公衆/消費者
専門業者用:

1.3 販売元/製造者

販売元: 晴香堂株式会社
住所: 〒636-0213 奈良県磯城郡三宅町伴堂413-2
担当部門: 企画部
電話番号: 0745-43-1181 FAX番号: 0745-43-1188

製造者: SONAX(ドイツ)
Sonax GmbH
Münchener Straße 75
D-86633 Neuburg/Donau

SECTION 2: 危険有害性の要約

2.1 分類

Regulation (EC) No 1272/2008による分類
エアゾール 区分1 H222 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール
H229 高压容器: 熱すると破裂のおそれ

2.2 ラベル要素

Regulation (EC) No 1272/2008による表示 本製品は、CLP規則により区分、およびラベル表示される。
危険絵表示



注意喚起語 危険
危険有害性情報 H222 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール
H229 高压容器: 熱すると破裂のおそれ

注意書き P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙
P211 裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
P251 使用後も含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。
P261 スプレーの吸入を避けること。
P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
P410+P412 日光から遮断すること。50°C以上の温度にばく露しないこと。
P501 内容物/容器を地方自治体等の公的な条例、法規に従って廃棄すること。

2.3 その他の危険有害性

PBTおよびvPvBの評価結果

PBT: サプライチェーンからの情報によると、PBTに分類される物質の含有量は0.1%未満である。

vPvB: サプライチェーンからの情報によると、vPvBに分類される物質の含有量は0.1%未満である。

内分泌かく乱作用の判定:

REACH 第57(f)条または委員会委任規則(EU)2017/2100または委員会規則(EU)2018/605に準拠した内分泌かく乱特性があると考えられる成分は0.1%以上は含まれていない。

SECTION 3: 組成および成分情報

3.2 混合物

説明: 噴射剤を含む活性物質

有害成分:

CAS: 106-97-8 EINECS: 203-448-7 Reg.nr.: 01-2119474691-32-xxxx	ブタン ☠ 可燃性/引火性ガス 区分1 H220 高圧ガス 圧縮ガス H280	15 - <20%
CAS: 74-98-6 EINECS: 208-827-9 Reg.nr.: 01-2119486944-21-xxxx	プロパン ☠ 可燃性/引火性ガス 区分1 H220 高圧ガス 圧縮ガス H280	15 - <20%
CAS: 75-28-5 EINECS: 200-857-2 Reg.nr.: 01-2119485395-27-xxxx	イソブタン ☠ 可燃性/引火性ガス 区分1 H220 高圧ガス 圧縮ガス H280	5 - <10%

追加情報: 略語と頭字語についてはSECTION 16を参照

SECTION 4: 応急処置

4.1 応急処置の説明

一般情報: 汚染された衣類は脱ぐこと。

吸入した場合: 新鮮な空気を供給すること。

症状がある場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合:

皮膚に付着した箇所を水または石鹸で洗うこと。

目に入った場合:

流水で数分間目をすすぎ、異常があれば医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合:

口をすすぎ、十分に水を飲む。

無理に吐かせず、すぐに医師の診察を受ける。

4.2 急性および慢性的に重要な症状および影響

関連情報なし

4.3 応急的な医療上の注意および対処方法

医師の診断に基づいて、患者の状態に応じた処置を行う (対症療法)

SECTION 5: 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤: 水噴霧、耐アルコール泡沫消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤

安全上の理由から不適切な消火剤: 棒状放水

5.2 物質または混合物から発生する特別な危害:

火災時には以下が放出される。

一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO₂)、二酸化ケイ素

5.3 消防士に対する助言

保護具:

爆発ガスや燃焼ガスを吸い込まない。

完全防護服を着用する。

自給式呼吸器なしで危険区域に入らない。

個人用保護具については、セクション 8 を参照する。

追加情報

危険な状態の容器を噴霧水で冷却する。

別途汚染された消火水を集める。それらが下水道に入ってはならない。

SECTION 6: 漏出時の措置

6.1 個人に対する注意事項、保護具、緊急時の処置:

換気を十分に行う。

非緊急対応者

発火限に近付かない。ガス/煙/エアロゾルを吸入しない。保護服を着用する。

緊急対応者

保護具を身につける。つけていない人を近付けない。

6.2 環境に対する注意事項:

地面/土壌に浸透させない。

下水/地表水/地下水中に混入させない。

6.3 浄化/回収方法

換気を十分に行う。

液体と結合する物質(砂、珪藻岩、酸結合剤、一般的な結合剤、おがくず)に吸収させる。

汚染した物質はSECTION 13の記載にしたがって廃棄する。

6.4 参照すべき他のSECTION

安全な取扱いについてはSECTION 7を参照

保護具についてはSECTION 8を参照

廃棄についてはSECTION 13を参照

SECTION 7: 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱い上の注意 作業する場所の換気または排気を十分確保する。

火災および爆発に対する注意事項:

高圧容器: 直射日光の当たるところや温度が50°C以上になるところに置かない。

使用後も、穴をあけたり、燃やしたりしない。

裸火又は着火源に噴霧しない。



着火源から遠ざけること。— 禁煙

使用中は揮発性の高い可燃性成分が噴霧される。

噴霧物は空気と混ざって、爆発性の混合物になることがある。

7.2 配合禁忌を含む、安全な保管条件

保管:

保管庫および保管容器の要件: 土壌への漏出を防ぐ。

高压容器を使用した包装の保管に関する規制を遵守する。

同じ場所に保管する際の注意事項: 食品と一緒に保管しない。

各自治体の規制を遵守する。

保管条件に関する詳細な情報:

通気の良い場所に保管すること。

涼しい場所に保管すること。熱により内圧が上昇し、容器が爆破する可能性がある。

直射日光の当たるところや高温になるところに置かない。

霜のつくところに置かない。

推奨保管温度: 20°C

7.3 特定の最終用途

関連情報なし

SECTION 8: 曝露防止および保護措置

8.1 制御因子

作業場において許容濃度をモニタリングする必要のある成分:

CAS: 106-97-8 ブタン	
WEL (イギリス)	短期ばく露値: 1810 mg/m ³ , 750 ppm 長期ばく露値: 1450 mg/m ³ , 600 ppm 発がん性 (0.1%以上の 1,3-ブタジエンを含む場合)
OEL (アイルランド)	短期ばく露値: 1000 ppm
CAS: 74-98-6 プロパン	
OEL (アイルランド)	Asphx
CAS: 75-28-5 イソブタン	
OEL (アイルランド)	短期ばく露値: 1000 ppm

規制情報

WEL (イギリス): EH40/2020

OEL (アイルランド): 2021CoP for the Safety, Health and Welfare at Work

追加情報: 信頼のおけるデータに基づいた。

8.2 曝露制御

設備対策

一般的な換気や局所排気装置による換気を行う。それにより、作業環境許容濃度未満の濃度を維持できない場合は、適切な呼吸器用保護具を着用する。

個人用保護具:

一般的な保護対策および衛生対策:

化学物質を取り扱うときの一般的な予防措置をとる。

食品、飲料、飼料から遠ざける。

休憩前と作業終了時に手を洗うこと。

ガス/煙/エアロゾルを吸入しない。

呼吸器の保護具: 通常の使用においては必要ない。

作業環境許容濃度を超えた場合: 次の呼吸保護具を推奨

有機ガスおよび蒸気用の呼吸フィルター (タイプ A) 識別色: ブラウン [DIN EN 14387]

手の保護具: 通常の使用においては必要ない。

目の保護具: 通常の使用においては必要ない。

SECTION 9: 物理的および化学的性質

9.1 物理的および化学的性質に関する情報

一般情報		
物理的状态	液体	
色	半透明	
臭気	ほぼ無臭	
融点/凝固点:	データなし	
初留点/沸点範囲:	該当しない	
引火性(固体、気体):	可燃性エアゾール	
爆発限界:		
下限:	1.5Vol%(CAS: 106-97-8 ブタン)	
上限:	10.9Vol%(CAS: 74-98-6 プロパン)	
引火点:	69°C	有効成分のデータ
発火温度:	データなし	
分解温度:	データなし	
pH値	該当しない	
粘度:		
動粘性率(40°C)	>20.5 mm ² /s	有効成分のデータ
溶解性/混和性		
水:	混和しない または混ざりにくい	
分配係数(n-オクタノール/水):	データなし	
密度(20°C):	0.85 - 0.86 g/cm ³	有効成分のデータ
蒸気密度:	データなし	

9.2 追加情報

外観:	
形態	液体
健康と環境の保護及び安全に関する情報	
爆発性	使用中、可燃性/爆発性の蒸気と空気の混合物を形成する可能性がある。
状態変化	
蒸発速度	該当しない

物理化学的危険性に関する情報

爆発物	該当しない
可燃性/引火性ガス	該当しない
エアゾール	非常に可燃性のエアゾール 高圧容器:加熱すると破裂するおそれがある。
支燃性/酸化性ガス	該当しない
高圧ガス	該当しない
引火性液体	該当しない
可燃性固体	該当しない
自己反応性化学品	該当しない
自然発火性液体	該当しない
自然発火性固体	該当しない
自己発熱性化学品	該当しない
水反応可燃性化学品	該当しない
酸化性液体	該当しない
酸化性固体	該当しない
有機過酸化物	該当しない
金属腐食性物質	該当しない
鈍性化爆発物	該当しない

SECTION 10: 安定性及び反応性

- 10.1 反応性: 危険な反応は知られていない。
 10.2 化学的反応性: 通常の条件下で安定
 10.3 危険な反応の可能性: 可燃性ガス/蒸気を生じる。
 10.4 避けるべき条件:
 高温になるところや直射日光の当たるところに置かない。
 圧力が上昇すると破裂する可能性がある。
 高压容器: 直射日光の当たるところや温度が50°C以上になるところに置かない。
 使用後も、穴をあけたり、燃やしたりしない。
 着火源から遠ざけること。ー禁煙
 安全な取扱いについては、SECTION 7を参照
- 10.5 混合すると危険な物質: 強い酸化剤
 10.6 有害な分解生成物:
 火災時には以下が放出される。
 二酸化ケイ素、一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO₂)
 約 150°C 以上では酸化により少量のホルムアルデヒドが生成する。

SECTION 11: 有害性情報

- 11.1 毒性に関する情報 本混合物には、毒物学的知見はない。
 急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性
 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 眼に対する重篤な損傷性及び眼刺激性
 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 呼吸器又は皮膚感作性
 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 誤えん有害性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
 11.2 その他の毒性に関する情報
 内分泌かく乱特性
 現時点では、健康への影響を伴う内分泌かく乱特性に関する製品のデータはない。

SECTION 12: 環境影響情報

- 12.1 毒性 本混合物に関する生態毒性データはない。

水生毒性:	
CAS: 106-97-8 ブタン	
LC50 / 96h	27.98 mg/l (fish)
EC50 / 4d	7.71 mg/l (algae)
CAS: 74-98-6 プロパン	
LC50 / 96h	27.98 mg/l (fish)
EC50 / 96h	7.71 mg/l (algae)
CAS: 106-97-8 イソブタン	
LC50 / 96h	27.98 mg/l (fish)
EC50 / 4d	7.71 mg/l (algae)

- 12.2 残留性および分解性 データなし
- 12.3 生物濃縮性 データなし
- 12.4 土壌中での浸透性 データなし
- 12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

PBT: サプライチェーンからの情報によると、PBTに分類される物質の含有量は 0.1% 未満である。
 vPvB: サプライチェーンからの情報によると、vPvBに分類される物質の含有量は 0.1% 未満である。

12.6 内分泌かく乱特性

現時点では、環境への影響を伴う内分泌かく乱特性に関する製品のデータはない。

12.6 その他の悪影響

追加の生態学的情報:

一般的な注意事項: 製品は制御なしに環境に放出してはならない。

SECTION 13: 廃棄上の注意

13.1 廃棄物の処理方法

Directive 2008/98/ECの付属書Ⅲに従って有害と分類される廃棄物。

勧告 廃棄物は、地方自治体等の公的な条例、法規に従って処理すること。

欧州廃棄物カタログ



廃棄 / 製品 + 廃棄 / 汚染された包装

15 01 10 有害物質の残留物または有害物質によって汚染された包装

未洗浄の包装:

勧告: 処分は、公的な条例、法規に従って行うこと。

SECTION 14: 輸送上の注意

14.1 国連番号 ADR/RID/ADN、IMDG、IATA	UN1950
14.2 国連正式品名 ADR/RID/ADN IMDG IATA	1950 AEROSOLS AEROSOLS AEROSOLS, flammabl
14.3 輸送危害区分 ADR/RID/ADN	 2 5F Gases. 2.1
IMDG, IATA	 2 5F Gases. 2.1
14.4 包装グループ ADR/RID/ADN、IMDG、IATA	なし
14.5 環境危害 海洋汚染:	なし
14.6 ユーザーへの特別な注意事項 危険識別番号 (Kemler コード):	警告: ガス -
14.7 IMO 規則に従ったバルクの海上輸送	該当しない
輸送/追加情報: ADR/RID/ADN	
数量制限 (LQ)	1L
輸送カテゴリ	2
トンネル制限コード	D
国連「モデル規則」	UN 1950 AEROSOLS, 2.1

SECTION 15: 適用法令

15.1 安全、健康や環境に関する規制/物質または混合物に関する法規

ヨーロッパ指令

Directive 2010/75/EU (VOC) 39.44 %

Catégorie SEVESO (DIRECTIVE 2012/18/EU) P3a FLAMMABLE AEROSOLS

REGULATION (EU) 2019/1148

附属書 I - 制限された爆発物前駆体 (第5条(3)に基づく許可の上限値)

記載されている成分はない

附属書 II - 報告可能な爆発物前駆体

記載されている成分はない

国内法規制:

使用制限についての情報:

青少年に関する雇用制限は守らなければならない。

妊娠中や授乳中の女性に関する雇用制限は守らなければならない。

15.2 化学物質安全性評価: 化学物質の安全性評価は実施されていない。

日本国内法規制

高压ガス保安法

該当しない(エアゾール)

消防法:

第四類 第二石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ

労働安全衛生法:

通知対象物質(ブタン)

化学物質管理促進法:

該当しない

船舶安全法:

高压ガス

航空法:

高压ガス

海洋汚染防止法:

該当しない

SECTION 16: その他の情報

これらの情報は、現在の知見に基づいている。ただし、いかなる固有の品質を保証するものではない。
 また、法的正当性を示すものではない。

関連語句

H220 極めて可燃性/引火性の高いガス

H280 高压ガス;熱すると爆発のおそれ

Regulation (EC) No 1272/2008による分類

エアゾール

実測値に基づいている

略語と頭字語:

RID: Règlement international concernant le transport des marchandises dangereuses par chemin de fer
 (Regulations Concerning the International Transport of Dangerous Goods by Rail)

鉄道による危険物の国際輸送に関する規則

NOEL = No Observed Effect Level

無影響量

NOEC = No Observed Effect Concentration

無影響濃度

LC = letal Concentration

致死濃度

EC50 = half maximal effective concentraion

50%効果濃度

log POW = Octanol / water partition coefficient

オクタノール/水分配係数

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

化学品の分類および表示に関する世界調和システム

ATE: acute toxicity estimate

急性毒性推定値

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International)

欧州危険物国際道路輸送協定

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

国際海上危険物規程

IATA: International Air Transport Association

国際航空運送協会

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

欧州既存商業化学物質リスト

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

欧州届出化学物質リスト

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

アメリカ化学学会の情報サービス機関

IOELV = indicative occupational exposure limit values

欧州職業ばく露限界

参考文献

Regulation (EC) Nr. 1907/2006 (REACH)、1272/2008 (CLP)、648/2004 (洗剤) の有効な版

各国の職業曝露規制の有効な版

ADR、RID、IMDG、IATAに準拠した輸送規制の有効な版

※以前のバージョンと比較したデータは変更した。